

何を追求すればよいのか：張京浩

私は、人物素描(デッサン)の中で、対象に何を追求すればよいのか、どのようにその技術と芸術的な審美眼を把握し、確かな思考、観察、表現方法を持つのか、素描能力が画家の芸術創造の基本になれるのか...常に考える。

画家といえ、常に対象に対する理解と感受を元に対象から受ける印象、感情、対象の歩んできた年輪、背景、歴史などを観察認識し、心の筆を走らせる。

また、目の前に見えるものをただ、写しとるだけではなく、自分が受け止めた感動を確かに表現することである。

人物素描の重要な目的は動態と表情を表現することとして、それは「生命」、



「情感」、「望み」の生き生きとした再現である。動態表現というものは、各部位の動態の調和、例えば、五感表情の調和、五感表情と精神動態の調和などである。

素描のなかで、対象を忠実に写しとることではなく、心の奥にある背景を大胆に受け止め、自分が理解したものを思い切った強調し、思いついて表現するべきである。



(デッサン部分)

チャリテイ個展を終えて 水野美預子

今年で有楽町・東京交通会館エメラルドルーム七回目の個展になり、案内状は二月末に出来上がってきた。その後、東日本大震災が起きてしまった。何か私に出来ることはないか、と考え案内状にはプリントされていなかったがチャリテイ展示にすることを決めた。

今年の個展のテーマは「果物と布」、いつもなら殆ど新作だけで展示するのだが、今回は旧作品も展示し、価格は五〜八割低くしようかなと思いつきながら初日を迎えた。友人や知人が小作品を買ってくれ、一人は新築祝いにと十号の作品を予約してくれた。翌日も高校時代からの友人が小作品を買って帰ってくれた。

お昼過ぎに初めての方が入って来られ、「前から絵がほしかったけれどやと巡り会えたわ。」といつて下さり十号の「あけびとレースの布」を予約して下さいました。この方は最終日の夕方、絵の代金と大きな袋を持って受け取りに来て下さった。その時に「主人からそのお金義援金にしたらと言われたのよ。」と聞いたので「このお金は全額義援金に使わせて頂くことにしています。」と伝えました。

一週間で小作品七つ、十号が二つ売れ、総額四十五万円になり、会場費の二十万円だけ頂き二十五万円を、五月二日に郵便局から赤十字に義援金として振り込む事が出来た。

来年、再来年もチャリテイ展示にすることに決めている。せめて今年と同額以上送れるといいなあと思っている。チャリテイ展示にして良かったことは、古い作品も展示することが出来、低い価格設定が出来たこと。同じ大きさ



苺とレースの布(部分)

で安い価格でつけるのは以前作品を買って下さった方に申し訳ないのでなかなか難しい。でもチャリテイという要因があり、悩まなくてすんだ。個展のあと友人がプレゼントに使いたいと十万円作品を買ってくれた。それで思い切つて来年のテーマの「花・はな・ハナ」の小品展のフレームを注文した。又来年も何とか良い個展にしたいと、今からあれこれアイデアを練っている。新日美でいつか文部科学大臣賞を頂きたいというのが私の目標の一つ、そのために少しでも良い作品にするには、沢山描くしかないと思いい、花たちと向かい合っているところです。



あけびとレースの布 10号

充実した新日美のホームページ

新日本美術協会、公募団体としての全国的組織、上野の森美術館での第35回記念展公募資料など閲覧、プリントアウトが出来ます。前展受賞者や委員の作品など掲載しております。来年の改装都東京美術での開催も10月に決定しています。ますます躍進する新日美にご期待下さい

新日美について・作品の公募について・お問い合わせ先等気軽にクリックしてください。

<http://www.shinnichibi.org> 新日美 だけでも開けます 会員専用ページ開設

会員が自由に何でもつぶやき、語ってみてください。 会員専用ページへの入室パスワード 「201135」

覚え方は2011年は35回記念展と覚えてください。

年会費・特別出品料納入のお願い

昨年と同様年会費と合わせ、特別出品料のご負担をお願いしております。

- 年会費 委員 ¥35,000
- 会員 ¥30,000
- 準会員 ¥25,000
- 会友 ¥20,000

35回展に出品される方は、上記と特別出品料¥10,000を納入してください。既に納入済みの方はご容赦願います。未納の方は出来る限り、早期納入をお願いします。35回展が滞りなく実行されるよう努力しておりますのでよろしく願います。

郵便口座 0170-7-719971(新日本美術協会) お問い合わせ 会計 鈴木忠義 TEL045-832-0504 携帯 090-3452-3564